

「名古屋港で発生する浚渫土砂の新たな処分場計画」の環境影響に関する検討書に対する常滑市長意見

1. 事業計画の具体化に当たっては、市民の生活環境を損なうことのないよう十分配慮すること。
2. 工事中における作業船等による大気や水環境への影響が懸念されることから、大気環境及び水環境に十分配慮すること。
3. 当市地先沿岸域は、生産性が高い優良な漁場となっており、埋立てにより動物・植物・生態系への影響が懸念されることから、自然環境への影響、特に漁場環境への影響について十分配慮すること。